

核燃料サイクル政策撤退のとき

省庁 VS 議員と市民の院内ヒアリング

‘18年 **2**月**21**日(水) 13:50 開場 **衆議院第1 多目的ホール**

広島高裁の判決や白根山の噴火は、日本が地震大国であると同時に火山大国であることを改めて強く私たちに警告してくれました。原発はもとより、超危険で超無駄な核燃料サイクル施設は自然の脅威の前に無防備に近いのではないのでしょうか。一刻も早く核燃料サイクル政策を中止させるため、ぜひ院内ヒアリング集会にご参加・ご発言下さるようお願いいたします。

プログラム

- 14:20~14:30 開演、あいさつ
14:30~16:30 ヒアリング
16:40~17:40 学習交流会(予定)

テーマ 不明な新高速炉計画と余剰プルトニウムの問題・再処理問題

1. 新高速炉計画の検証
2. 新高速炉計画のコストについて
3. 核燃サイクルの中での位置づけについて
4. 余剰プルトニウムの処分について
5. 六カ所村の核燃料サイクル施設について
6. 火山噴火に対する規制基準

省庁 経産省資源エネ庁、文科省、原子力研究開発機構、会計検査院、
原子力規制庁(要請中)

パネラー

- | | | |
|----|------------|----------------|
| 議員 | 管直人(立憲民主) | 福島みずほ(社民) |
| | 阿部知子(立憲民主) | 辰巳孝太郎(共産) |
| | 近藤昭一(立憲民主) | 森ゆうこ(自由党)(要請中) |
| | 逢坂誠二(立憲民主) | |
| 市民 | 中嶋哲演(福井) | |
| | 山田清彦(青森) | |
| | 宮崎寛(京都) | |
| | 服部良一(大阪) | |
| | 池島英紀子(大阪) | |

参加資料代: 500円

主催: 脱原発政策実現全国ネットワーク

連絡先 ストップ・ザ・もんじゅ TEL 072-843-1904 / FAX 072-843-6807

協力: 超党派国会議員連盟「原発ゼロの会」

事務局(衆) 阿部知子事務所 TEL 03-3508-7303 / FAX 09-3508-3303